

2018年12月14日

日本の季節文化「柚子湯」を楽しもう

2018年12月22日(土)

■「冬至」に「柚子湯」

「冬至」は1年で最も昼が短かく、夜が長い日です。古くからの風習で「冬至に柚子湯に入れば風邪を引かない」と言われています。

観音さくらの里（高城町）、青井岳荘（山之口町）、かかしの里ゆぼっぼ（山田町）、ラスパたかざき（高崎町）の各温泉でも毎年ご好評につき、今年も12月22日（土）に柚子湯をサービス実施致します。

柚子湯には血行促進効果があり、血流を良くし体を温めて風邪を予防したり、冷え性を緩和します。また果皮に含まれるクエン酸やビタミンCにより、ひび・あかぎれを改善したり、美肌効果も期待でき柚子の香りによるリラックス効果もあります。

冬至の日のご家族みんなで、「柚子湯」に浸かって身体を癒やしに来ませんか？各温泉で湯船に柚子を浮かべてお待ちしております。



■柚子湯サービス 実施温泉施設

観音さくらの里	都城市高城町石山4195	TEL0986-29-2100	(7:00~21:00)
青井岳荘	都城市山之口町山之口2123	TEL0986-57-2177	(7:00~21:00)
かかしの里 ゆぼっぼ	都城市山田町中霧島3340-2	TEL0986-64-3711	(9:00~22:00)
ラスパたかざき	都城市高崎町大牟田1332-8	TEL0986-62-5526	(6:00~21:30)



都城ほんち地域振興株式会社

〒885-1205 宮崎県都城市高城町石山4195番地

TEL(0986)58-5500 FAX(0986)58-5505

本件ならびに取材等に関する
お問い合わせは

営業企画課 重山・香月 まで